

I | 会長挨拶とご寄付へのお礼

小野 徹郎 (S43) 光鯨会会長 / 名古屋工業大学名誉教授

感謝！感謝！感謝！

— 寄付口座（鯨ボックス）について —



いつも光鯨会活動にご協力頂き有り難うございます。この度は光鯨会の財政的窮状に対する理事会の議論を踏まえて、勝手ながら光鯨会に寄付口座（鯨ボックス）を開設し、会員の皆様にご寄付をお願いいたしました所、お

陰さまで卒業生を始めとして会員の方からご寄付を頂きましたこと深く感謝いたします。卒業生の皆様の名工大建築、光鯨会に対する誇りと思い入れの強さを感じました。感謝！感謝！感謝！以外の言葉はありません。順次「光鯨会だより」にお名前を記載させていただき、感謝の意を表させていただきます。ありがとうございました。

同窓会である光鯨会は会員からの年会費で運営

するのが本来の姿ですが、年々会費の納入率が減少しています。会長を仰せつかって以来、財政再建が私の役割だと思い努力して参りました。少しずつ増加傾向にありますが、まだまだ本来の姿からは程遠いのが現実です。光鯨会は、卒業生と母校の密な関係確保、現役学生に対する支援などの事業を進めていますが、こうした事業を継続していくためには財政的な裏付けが必要で、今回頂いたご支援は活動の大きな力となります。これを出発点としてご支援の輪を広げていきたいと思います。またこの寄付口座（鯨ボックス）を会員の皆様の嬉しいニュースと関連付けていきたいと思いますので、皆様の嬉しいニュースをご連絡いただけますとともに、ご寄付をいただければありがたいと思います。内容をご理解いただき、会員の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします

この度の寄付のお願いに対して、ご協力をいただきましたこと改めて厚く御礼申し上げます。

II | 恩師だより

福知 保長 名古屋工業大学名誉教授



名誉教授の福知です。大石先生、宮野先生がお亡くなりになり、私が一番年寄りの名誉教授で、81才になります。先日、自動車運転免許の更新があり、高齢者講習のお陰で認知症はまだ出ていないことが分かりました。

一昨年自動車泥棒を追いかけて転倒し、アキレス腱を切って以来、昔病んだ腰痛が出て、歩行が少々困難ですが、それ以外は健康です。63才で定年退官、後は出しゃばらないのが私に一番適した社会貢献と思っていましたが、電機大時代の教え子のお誘いにより、情報環境学部の特任教授を70才まで勤めました。以後無職です。愛知県設計用入力地震動研究協議会の会長は創設以来続けさせて頂いていますが、大した仕事はしていません。

しかるべき成果が上がっていますのは、ひとえにワーキング・グループの先生方、幹事の御努力や会員の皆様の御協力のお陰と感謝しています。60才頃、呑兵衛の先生方と始めた「二十日会」は、曲がりなりにも続いています。メンバーは名工大建築に縁のある方なら誰でも、毎月とは限らないのですが二十日近辺の水曜日ということで、若い先生方やOBの話も聞けて楽しみです。酒は滅法弱くなりましたが、この会の時だけは例外です。「光鯨会だより」を読むのも楽しみです。先生方や学生諸君の活躍も益々盛んで嬉しい限りです。昔から好きだった歌を本格的に習おうと、名古屋音楽学校へ週一回通って声楽のレッスンを受けています。私の唯一の健康法です。先日、近畿支部の世話役をやっている中尾君、谷垣君と飲む機会がありました。京都である光鯨会大会への出席のお誘いを受けました。久しぶりに大会に出席させて頂こうと思っています。楽しみにしています。

II | 卒業生は今

□本部

徳野 亨 (S57) (株)竹中工務店

昭和57年卒業後、(株)竹中工務店に入社。主に名古屋支店の作業所を中心に施工管理業務に従事してきました。来年3月には定年を迎えることとなりますが、新入社員(見習い期間)としての大阪本店での1年間を経て、名古屋支店でビッグプロジェクトを含む作業所での施工管理などあつという間の38年でした。その間、東京で2年間の技術研究所研修生生活や品川駅前再開発プロジェクト、北陸での厳しい冬の作業所にも従事することができました。

現在は、名古屋テレビ塔の全体改修工事に作業所長として取り組んでいます。名古屋テレビ塔は、1954年に戦後復興のシンボルとして、日本で最初に完成した集約電波塔・観光タワーです。集約電波塔としての用途は既に終わっていますが、完成後65

年の長きに渡り、名古屋のシンボルの展望タワーとして、広く市民に親しまれてきました。今回の全体改修は、国の登録有形文化財であるテレビ塔を、「工作物」から「建築物」へ変更し、末永い継続と保存のための基礎免震化工事と遵法化工事を実施しています。基礎免震化に際しては、通常の免震レトロフィットと異なり、鉛直力の他に柱脚部が開こうとする力(スラスト)をコントロールしながら免震化を行う必要があります。内勤部署(S63岡田、H7下野他)の技術支援のもと、綿密に工事を進めています。



既設基礎の撤去状況

□関東支部

三井 和也 (H24) 東京工業大学



博士後期課程終了後、日本製鉄の研究所に約2年間在籍し、2019年7月から東京工業大学の助教に着任しました。専門は鉄骨構造の「座屈現象」です。日本製鉄在職中は毎日のように新しい知識に触れることができ、鉄という材料の魅力に取りつかれています。建築だけでなく冶金や溶接といった様々な分野の研究者方と協働でき、非常に充実した日々を過ごすことができました。東工大に着任してからは、これまでに得た知識を活かし、学生の指導と自身の研究に励んでいます。

「座屈」という現象は聞きなれないワードですが、身近に存在する現象です。下敷きや定規を両側から

押すとポコッと曲がる現象が「座屈」です。古くから研究されている現象でありながら、未踏の問題が存在している大変奥深い現象です。毎日毎日座屈のことを考えるというのが私の仕事です。こういった問題を解くには豊かな想像力が必要で、これは研究に限らず全ての職務に必要な能力であると思います。

学生の期間は豊かな想像力を養う大変良い期間です。また、名工大はとても恵まれた環境です。是非この恵まれた環境を最大限に活用してください。



学生と国際学会に参加

□関西支部

吉光 太郎 (H04) (株)竹中工務店

平成4年に大学を卒業後、竹中工務店に入社し28年が経ちました。施工管理一貫で大規模商業施設や集合住宅・事務所・研究所・病院等、数多くの建築に携わりました。最近では京都東山に永らく営業を続けていた老舗料亭「山荘京大和」の改築・改装と、70室の最高級ホテル「パークハイアット京都」を新築するプロジェクトが無事竣工を迎えました。

外観は二年坂に面した街並みや周辺の景観に合わせ、全体を低層の建物で構成、歴史的建築物や庭園は保存・復元。その一方で、内装は国際的なラグジュアリーホテルの要素を取り入れ、伝統と新しい文化を融合させてきた京都らしい内外装を表現していま

す。伝統的な内外装を現代の工法で表現する為、ベテラン職人と担当者が各所に貼り付けて難しい仕上がりを完成させていきました。京都へお立ち寄りの際には是非ご覧下さい。また、令和2年3月をもちまして大学時代の恩師、市之瀬敏勝先生がご退職されます。当時若かりし先生と院生の先輩、若松技官と同期の研究生が和気あいあいと実験に取り組んだ光景が目には浮かびます。先生本当にお疲れ様でした。



III | 光鯨会は今

□秋の見学会報告

金子 直樹 (H14) 名古屋市役所

10月5日(土)に2019年度秋の見学会が実施されました。本年度も毎年恒例となっている名古屋工業会名古屋支部の見学研修会に参加する形で実施され、光鯨会からは11名(他会も含めた総勢78名)の方が参加されました。今年は、長野県駒ヶ根市にある「養命酒工場」の見学と「早太郎温泉ホテルやまぶき」での昼食、その後「花の里いいじま・信州里の菓子工房」で買物という工程で行われました。

当日は快晴で、中央アルプスの綺麗な山並みを眺めながらバスに揺られ、養命酒駒ヶ根工場の見学に向かいました。工場では、巨大な養命酒瓶に迎えられ、養命酒の原材料などの様々な展示を楽しみ、大型スクリーンで養命酒についての説明を聞いた後、試飲もさせていただきました。土曜日であったため、残念ながら製造ラインは止まっていたのですが、案内をくださったガイドの方の説明を聞きながら、皆さん熱心に製造工程や機器の見学をし、製造ラインや瓶・パッケージなど、細かいところまで様々な工夫がされており、日々新しい技術が導入されていることなど、興味深く見学をさせていただきました。

養命酒工場の見学後は、ホテルやまぶきに移動し、卒業生連携室長の橋本先生から大学の近況報告をいただきながら、美味しい料理と温泉を楽しみました。

天気にも恵まれ、私は家族で参加しましたが、大人から子供まで一日楽しめる、とても有意義な見学研修会でした。



□OB・OG交流会報告

松本 健規 (H22) トヨタホーム(株)

12月3日に光鯨会本部第14回OB・OG交流会が名古屋工業大学で開催されました。学部生、大学院生を対象に、OB・OGから仕事の内容や職場の様子、就活のアドバイス等を紹介し、今後の進路の参考にしてもらうことを目的に毎年開催されています。14回目の今回は約50名にも及ぶ学生が参加しました。

第1部は先輩からの「仕事に関する本音の話」として、5名のOB・OGの方に意匠設計、現場監督、官公庁、不動産業の様々な立場から仕事内容や勤務状況等について紹介していただきました。

魚住 将之さん(名工建設)
森嶋 源太郎さん(名古屋鉄道)
三宅 菜々花さん(名古屋市役所)
伊藤 帆奈美さん(ダイワハウス)
水野 真宏さん(空間設計ミズノ)

実例を交えた仕事内容の紹介や、仕事のやりがい、苦労話などここでしか聞けない体験談に耳を傾け、学生側からも質問が飛び交うなど、真剣に聞き入る様子が見られました。

第2部は、先ほどの5名に光鯨会幹事も加え、就職活動中の学生との懇親会を行いました。興味のある業界や職場で働くOB・OGに、学生たちが話を聞きに回る姿も多く見られ、大いに盛り上がりました。

参加された学生からは、「参考になった」「視野が広がった」と高評の声を頂き、今後も継続して開催していきたいと考えています。



□関東支部だより

恒川 真一 (H2) 関東支部長 / 大成建設(株)



令和元年度(2019年度)の関東支部の主な活動報告をいたします。関東支部では6月に新人歓迎会を開催しました。関東で新しい人生を踏み出した新人7名と先輩10名が参加し、親睦を深めました。

8月には今年で第5回となるネットワークキャンパスを2日間にわたり開催。今年は学生の参加率を向上するべく、名古屋で実施しました。1日目は学部3年生と大学院1年生の実務建築設計課題の合同公表会を行いました。ポスターセッション方式を取り入れて、より相手に伝わるプレゼンテーションを体験。選ばれた11名にステージに上がっていただき、質疑応答・最終審査を行って、最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞を決定しました。2日目はOBの作品見学会を行い、設計したOBと学生参加のパネルディスカッションを実施。また、活躍するOBの成功談と失敗談についてもディスカッションを行い、学生たちにより具体的な社会のイメージをもって頂くことができました。今後もこの素晴らしい活動は継続していきたいと思っております。



ネットワークキャンパス



新人歓迎会

〒163-0606 新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル
大成建設(株) (03-3348-1111)
関東支部長 恒川真一 (H2)、副支部長 末廣晃一 (S58)
副支部長 鈴木孝彦 (S59)、連絡担当者 小林浩 (H7)

□関西支部だよりー令和元年度光鯨会全国大会の報告

穂山 和生 (S56) 光鯨会関西支部事務局長 / (株)竹中工務店

11月9日(土)に関西支部主催で全国大会を開催しました。会長の小野名誉教授をはじめ、福知名誉教授、若山名誉教授、麓先生、井戸田先生、河辺先生、夏目先生や本部・各支部から大勢の方にご参加頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

オプションとして実施した見学会は、京都府大山崎町の聴竹居で行い、32名が参加しました。聴竹居は、建築家、藤井厚二が手掛けた自邸で、重要文化財に指定されています。環境工学の知見を活かした元祖エコ住宅で、説明の一つ一つに皆様聞き入っておられました。

全国大会はメルパルク京都で行い、60名が参加しました。第1部の講演会では、麓先生に「名古屋城の復元」についてお話を頂きました。今話題のテーマであり、時折ジョークを交えた先生のお話は、歴史の難しさを感じさせず、聴講の皆様を引き込んでいました。第2部の懇親会は、小野会長の開会挨拶と福知先生の乾杯の音頭ではじまり、途中、井戸田先生の大学近況報告、夏目先生の鈴木禎次賞講評、現役学生と参加者

の紹介を挟み、岡崎副会長の閉会挨拶で中締めとなりました。大いに盛り上がり、あっという間に時間が過ぎましたが、相互の連絡と親睦を深める有意義な会であったと思います。あらためて、参加して頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



令和元年度光鯨会全国大会 於:メルパルク京都

〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13
(株)竹中工務店 大阪本店 (090-3166-8456 中瀬)
関西支部長 穂山和生 (S56) 副支部長 坂口輝吉 (S56)
事務局長 長谷部 齋 (S56)

IV | 会員の活躍

□2019年日本建築学会奨励賞

佐藤 篤司 (H10) 名古屋工業大学准教授



准教授として母校に着任して9年目に、名誉ある賞を建築学会から受賞することができました。「奨励賞」という名称の通し、応募資格は40才未満までに掲載された論文に限られることから、若手研究者の登竜門と言えます。これまでも応募経験がありましたが、今回の応募は年齢制限による最後の機会となっていたため、受賞の通知を頂いた時の喜びはとてもの大きなものでした。特に、受賞を頂いた論文の内容は、母校に着任してから始めた研究課題であり、初めて運営する自身の研究室と私を指導教員として希望した学生とで真摯に向き合ってきた内容であったことから、この受賞はとてもの感慨深いものとなりました。

受賞論文は、構造系論文集に掲載した「帯板形式薄板軽量形鋼組立圧縮材の弾性曲げ座屈応力度 組立圧縮材の修正有効細長比 その1」であり、実大実験および数値解析に基づく鋼構造分野の研究になります。論文では、

実験および解析の結果を整理・分析し、理論に基づく数値展開を実施することで精緻な耐力評価式を提案するとともに、設計式として利用可能な簡略式も提案しました。審査委員からの講評では、「精緻な実験手法」、「議論と記述の完成度の高さ」を評価していただくことができました。

「実験手法の精緻さ」「議論と記述の完成度の高さ」の原点は、私が学生時代を過ごした研究室の恩師・小野徹郎教授からの指導にあると言えます。座屈現象を再現する実験では、試験体の支持方法(境界条件)が極めて重要となりますが、そのような実験を学生時代に経験していたことで、今回の精緻さが再現できたのだと言えます。また、実大実験は一人で出来るものではなく、多くの方々の協力を得る必要があります。当時学生だった三井和也さん(現東京工業大学 助教)には、実験実施・データ整理・数式展開において多大なる協力を頂きました。

今回、私が受賞させていただきましたが、この受賞はいろいろな方の指導と協力の結果であり、その方々に深く感謝申し上げたいと思います。

□会員の日本建築学会各賞受賞、作品選集掲載 (2016年~2019年)

○2019年日本建築学会著作賞 『こどもを育む環境 蝕む環境』 仙田満(㈱環境デザイン研究所代表取締役会長/東京工業大学名誉教授)

○2019年日本建築学会奨励賞 『帯板形式薄板軽量形鋼組立圧縮材の弾性曲げ座屈応力度 組立圧縮材の修正有効細長比 その1』 佐藤篤司(名古屋工業大学准教授)、○作品選集 2019 『白山宮 足王社』 藤尾篤 (H13-057)、『コイズミ緑橋ビル』 金澤潤 (H21-019)、『AW タイランド新工場』 東郷裕幸 (H08-051)

○2018年日本建築学会大賞 『建築計画学における環境行動学、人間工学を基盤とする建築計画基礎分野の確立と発展および建築設計資料集成全面改訂に関する功績』 高橋 鷹志 (東京大学名誉教授)、○2018年日本建築学会作品選奨 『あぶくま更生園』 藤尾篤 (H13-057)、○作品選集 2018 『あぶくま更生園』 藤尾篤 (H13-057)、『ちぐさこども園』 仙田満(㈱環境デザイン研究所代表取締役会長/東京工業大学名誉教授)、『半田赤レンガ建物』 寺西敦敏 (H02-040)、『枚方 T-SITE』 宮島照久 (H02-057)、『南小国町役場』 仙田満(㈱環境デザイン研究所代表取締役会長/東京工業大学名誉教授)

○2017年日本建築学会作品選奨 『風の街みやびら』 平野勝雅 (H11-059)・藤尾篤 (H13-057)、○作品選集 2017 『風の街みやびら』 平野勝雅 (H11-059)・藤尾篤 (H13-057)

○2016年日本建築学会賞(業績) 『明治の鉄道遺構としての万世橋高架橋の再生保存と地域活動』 加茂紀和子(みかんぐみ共同主宰、名古屋工業大学教授)、○2016年日本建築学会作品選奨 『上田市交流文化芸術センター・上田市立美術館(サントミュージゼ)』 鈴木教久 (H04-037)、○作品選集 2016 『大手町タワー』 国保潤 (H11-028)、『御茶ノ水ソラシティ』 村瀬宏典 (H09-063)、『上田市交流文化芸術センター・上田市立美術館(サントミュージゼ)』 鈴木教久 (H04-037)

※受賞等なされた際には、ぜひご一報ください。また、同窓生受賞等をご存知でしたらご一報ください。
上記、本会本部事務局まで。

V | お知らせ

□2019年 鮭ボックス寄付者 (2019年12月10日段階まで。総額1,184,000円)

[S23] 田畑登、[S24] 大塚一三、櫻井和巳、[S25] 太田清衛、蟹江三郎、杉本太、横井正治、[S28] 井上富雄、西山嶺、[S29] 中村弘、[S30] 宮本和俊、[S31] 加藤駿一、[S32] 清谷太一、[S33] 伊藤博高、春田直明、[S34] 榎並邦夫、[S35] 杉村修一、高柳武司、[S36] 瀧晴孝、渡辺誠一、[S37] 浅井充彦、菅野安正、[S38] 鶴飼邦夫、長谷川孝、吉永深、[S39] 岡本賢、鈴木紘成、三井富雄、岩崎宏之、能丸瑛治、山田宗廣、[S40] 西川一正、三好修、[S41] 加藤劔治、木村衛、[S42] 久保守勲、黒川喜洋彦、水谷友彦、[S43] 小野徹郎、亀山義比古、高橋繁二、豊田鐵雄、内藤克己、薬師寺宣安、山中藤喜、藤本暁吉、[S44] 原弘久、山川元伸、山柗勝彌、渡邊好之、[S45] 田中孝典、永田敬雄、吉田則雄、[S46] 岡崎裕郎、[S48] 立木亨、[S49] 遠藤茂樹、玉置博計、[S50] 山田一信、[S51] 慶佐次操、[S52] 市之瀬敏勝、葛田守弘、[S53] 森本泰崇、[S54] 中出裕康、中村浩己、濱村一雄、[S55] 浦野敏晴、岡本哲美、杉澤和男、竹村啓助、中川晶夫、水谷公子、[S56] 小林秀美、中西正明、伏見光雅、[S57] 高木晃二、[S58] 水谷且哉、山下明男、S58 卒業生一同、[S59] 鹿島孝、鈴木孝彦、吉本辰哉、[S60] 住哲也、土井邦夫、羽津本好弘、[S61] 工藤利昭、佐藤文雄、[S63] 深見忠明、[H1] 吉口勝史、[H2] 大木仁、恒川真一、寺西敏敏、[H3] 近藤正一、[H4] 武藤正樹、吉田文久、[H5] 下野耕一、夏目欣昇、山本睦生、[H7] 羽生田善将、[H9] 加古康也、[H10] 花井伸明、[H11] 上里智之、勝木隆洋、神野貴之、林幸司、[H12] 藤井理史、[H13] 勝木直子、[H14] 鈴木太、[H16] 山本祐樹、[H31] 佐藤拓海、[MS57] 城戸康近、[TOK] 甲村和三、守明子

□寄付者からの主なメッセージ 宮本 逸子、宮本 和俊 (S30)

「平素は光鮭会だよりやご案内を頂きましてお礼申し上げます。夫、宮本和俊は6月28日に亡くなりまして、今までのご厚意に深く感謝致します。つきましては、鮭ボックスに心ばかりの寄付を主人の名前でさせていただきますので、よろしく願い致します。」

※ご寄付くださる際、ぜひメッセージを添えてください。適宜、本紙にてご紹介いたします。

□2019年年会費納入者 (一般・自動振込・終身) (2019年12月10日段階まで)

[S40] 東英樹、荒木利貞、宇佐美勝士、柿沼敬喜、宿利成章、坪井邦博、富田彰、西川一正、早瀬武彦、南方文也、三好修、横井征夫、金丸勝哉、木全勝美、郷戸康正、永野邦弘、[S41] 阿部稔雄、飯田保弘、宇治原邦浩、加藤劔治、木村衛、河野寛美、郷原宣道、高橋信男、中村匡志、早川真、安本洪三、山田耕二、梅原浩次郎、松橋英夫、[S42] 石田和人、鶴飼勲、牛嶋博之、瓜生邦光、河田達海、鬼頭玄一、久保守勲、黒川喜洋彦、鈴木祥之、長田耕一、水井昭彦、水谷友彦、矢澤武彦、山田修、早川峰正、別当昇、[S43] 岡田典久、小野徹郎、亀山義比古、川上博敬、菊池俊明、上坂成輝、高橋繁二、谷川嶺一、豊田鐵雄、内藤克己、松本哲、峯澤慧一、村井建夫、薬師寺宣安、山中藤喜、上山一彦、深尾章由、藤本暁吉、[S44] 天野政明、井川憲男、市橋、隆、岩井鐵也、中井勝敏、西本憲夫、橋村一彦、原弘久、宮城千尋、山川元伸、山口博史、山柗勝彌、菟谷庄平、渡邊好之、戸川仁、[S45] 荒金謙一、北山和明、齋藤喬治、坂田孝之、菅野淳博、鈴木壽郎、須山一彦、田中孝典、鳥居徳敏、永田敬雄、早川良貴、三浦忠雄、宮崎勝秀、山本栄治、吉田則雄、和田邦稔、[S46] 乾康雄、江畑弘、岡崎裕郎、奥原久之、久野道夫、小林哲郎、呉屋守将、近藤豊太郎、齋藤彰良、竹川忍、谷澤晋、野上邦宏、野呂一幸、楡皮幸男、福井一博、松田登、三浦茂、元谷瑛、森英範、[S47] 大村健一、春日晴紀、川嶋陽介、河村孝一、佐伯克彦、島田啓三、鈴木讓二、野田雅司、橋本徹二、平松充、宮口恒樹、[S48] 大橋芳雄、小野利晴、河崎恭広、川端寛文、勢力常史、関戸博高、高村利昭、立木亨、西村雅史、馬場和実、平野悟、前田俊雄、宮林良夫、森雅幸、柳川進一、渡邊拓人、[S49] 石川松雄、石田壽、市川達夫、村上貞明、遠藤茂樹、小川修、加藤登玄、釘持政之、小松信春、瀧下英明、竹嶋幸彦、玉置博計、中本浩二、満田高久、南源司、湯本尚樹、[S50] 石川恵子、井上修一、岡本敏嗣、岡本光生、小田義彦、小田一之、河内潔、河田克博、上林進、金斗克彦、楠田修三、畔木穰治、堺政博、嶋田義博、鈴木幸治、高橋和生、竹内一博、竹内三郎、龍野広、萩田雅也、松永勝己、宮崎光生、八神博史、山田一信、吉村尚、[S51] 天野修、井澤知旦、伊藤憲吾、掛布勇、河合克美、来田光博、北出正俊、慶佐次操、齋藤文伸、酒井直己、武内幸治、玉水新吾、千葉茂樹、西井信幸、布目彰夫、水谷章夫、三村俊雄、山田真吾、吉原俊雄、[S52] 浅野泰樹、市之瀬敏勝、岩井衛、笠島理、北方博之、熊野俊昭、小岩豊、小林信介、末永俊彦、武仲裕司、樽見大三、葛田守弘、渡久山盛清、中山益蔵、真井邦晃、湊口民弥、山田常圭、[S53] 東加寿好、伊藤功、伊藤雅春、春谷省次、木村正彦、杉戸厚吉、鈴木慶智、夏井甚一郎、早矢仕昭、藤澤繁男、森本泰崇、山中保博、[S54] 石川時雄、井上康造、岩波正、小池博之、小山裕康、里川幸夫、高橋茂治、田中清之、田中義久、谷宣広、谷垣正彰、豊島直人、中出裕康、中村浩己、濱村一雄、安田勝彦、山崎健司、[S55] 朝倉祥行、浦野敏晴、岡本哲美、勘代敬子、久保光範、小島功、下村波基、杉澤和男、田窪大作、竹村啓助、谷口裕、中川晶夫、西野保、越谷隆、水谷公子、水谷信雄、宮本和則、[S56] 赤松猛、龜山和生、池村和久、岩下幹夫、大竹康久、上梅澤保博、桑原清、小林秀美、雑賀俊宏、坂口輝吉、佐久間昭男、高嶋繁男、高藤勝己、中西正明、長谷部齋、伏見光雅、藤本信介、古山信也、堀之内雄一、[S57] 安藤徹弥、内田光一、大塚善史、北本義郎、黒野忠之、小花保夫、坂口敏雄、杉本靖夫、高木晃二、竹内義高、竹村誠二、田邊太一、徳野亨、中川進一郎、花井勉、福田満、松井明子、水谷剛、山邊雅英、[S58] 石川誠、石田富男、井戸秀樹、今村英一、岩田康徳、宇崎功二郎、宇都宮直樹、裏橋信夫、岡康正、小倉俊彦、神澤宏明、川島猛、河野利幸、近藤修、末廣晃一、鈴木勉、須原宏、武田敏史、立川淳、豊田光利、中園昭彦、新美康夫、西端弘幸、野田勝久、林晃正、廣瀬善香、福島誠、藤井修、水谷且哉、宮浦克仁、森本栄男、山下明男、横井宏幸、吉井正行、吉田賢吾、渡邊陽平、渡邊吉文、[S59] 浅田豊、市之瀬和明、小川浩信、鹿島孝、河原典子、河原弘明、河辺伸二、児玉博、小神明、鈴木孝彦、田口亮一、田中義成、中尾勝悦、中瀬知幸、西村吉史、丹羽一人、宮地陽司、山下司、吉本辰哉、[S60] 大場光晴、柴田利治、島田敏明、杉坂正、住哲也、植植誠、土井邦夫、羽津本好弘、松田浩司、森惠美、山川博幹、山口啓一、[S61] 上村肇、工藤利昭、小西啓之、佐藤文雄、佐藤正幸、鈴木秀年、辻博久、水上修、[S62] 太田原克則、加藤茂樹、川井裕基、久野明、黒崎仁資、黒崎英子、小坂喬峰、近藤浩史、高野貢一、富田彰次、原寿成、平沢実、堀江龍巳、[S63] 石井俊作、石田交広、大井幸次、大西稔、岡田秀明、小林明美、田中薫、羽入田茂、深見忠明、[H1] 生本孝幸、石垣秀圭、糟谷裕一、加知由次、加藤伯彦、高野雅文、竹川修、武田基、寺本光治、吉口勝史、渡邊明宏、[H2] 稲葉一秀、大木仁、清原猛嗣、佐橋政人、杉浦馨、高岡秀明、田中国彦、田中康範、恒川真一、寺西敏敏、長尾茂樹、沼田岳彦、長谷川利樹、森和久、山根正彦、横尾慎一、渡邊諭、[H3] 伊藤淳、井上寿、宇佐美徹、護摩淳、近藤正一、坂神光則、竹内健一、谷口智則、中野智美、二村定治、早川由則、池沼靖子、安田哲也、山田知樹、[H4] 釜田学、佐藤裕一、半谷公司、武藤正樹、吉田文久、吉光太郎、和田真、[H5] 伊藤篤之、伊藤直美、岩島夏哉、大久保俊克、岡潤和、川端克尚、下野耕一、鶴田幸恵、富田剛史、豊田康明、永田誠、夏目欣昇、深見直子、藤井久生、牧野健、山崎純一郎、山本睦生、[H6] 浅野健、池田孝洋、井上敬之、宇佐美智伯、北埜祐子、近藤早映、阪正憲、瀬藤慎一、中島健、西村幸洋、橋本幸治、林政輝、牧野利華、[H7] 上之郷貴重、是澤紀子、長江健治、羽生田善将、本並洋二、鷺津愛、鷺津篤夫、[H8] 伊藤栄治、川地秀和、北川啓介、木下淳、久保律人、鈴木晶博、中村祥保、土方和己、藤原亮、[H9] 青木哲、浅野正裕、加古康也、田中俊洋、中島正人、竹内靖子、[H10] 北川珠美、金泉奨、木村文子、後藤大輔、佐藤篤司、辻敦、成田憲人、花井伸明、[H11] 上里智之、勝木隆洋、小林竜馬、小山裕介、神野貴之、高森雅春、林幸司、吉田孝司、[H12] 大島穰、大橋一仁、岡田貴行、角田高志、佐々木和紘、澤井清輔、藤井理史、森洋一、[H13] 勝木直子、大川奈津子、石原泰子、藤尾篤、水谷安孝、山崎賢二、渡部友幸、[H14] 井上雄貴、奥田康、金子直樹、河尻雄一、上坂一讓、鈴木太、田中弘臣、日比野陽、[H15] 安藤哲、井川崇史、野本篤史、山本浩司、横地純一、[H16] 山田梨佳、川上新一、菅野貴礼、佐々木哲朗、遠山善久、山田厚治、山本祐樹、[H17] 岡山大地、久米敬之、佐藤和哉、[H18] 朝日崇生、[H19] 浦谷裕明、姜延達、鈴木浩章、加藤智那、[H20] 上田寛二、大谷友香、手島史恵、二井建、横山貴洋、[H21] 金子慶太、鈴木康敏、内藤はるか、平井健一、森一朗、山崎卓史、吉田和也、[H22] 石川慎也、木全瑛二、小島崇徳、水野浩明、森本祐馬、[H23] 青山昇洋、浅野晃宏、伊藤嘉基、上本晃平、嶋由美、小林優子、彦坂雄三、宗岡未奈美、[H24] 荒金賛太、関口もも、松村佑夫、水野翔太、三井和也、山川陽平、[H25] 石原昌紀、伊藤大輝、春日功助、小林亮太、鋤柄雄紀、鈴木翔麻、中村公哉、橋本慧、久木宏紀、福島英和、山崎航一、小笠原裕光、[H26] 宇野芳奈美、加藤千尋、北川穂乃香、木全泰基、小林恵、佐々木裕佑矢、新海智之、平翔、谷川史真、谷澤佑典、山崎香葉絵、長谷川千紗、[H27] 内山咲、帯名海晟、加藤正都、久保彰平、榊原崇文、杉岡敬幸、鈴木俊裕、鈴木好昭、田中匠哉、中澤真平、中野祐輔、八田星河、藤野友也、守谷直人、[H28] 青山雅弘、太田佑作、小川隼平、齋藤拓磨、[H29] 河合大志、後藤良介、高井峻、宮野有未、山田風人、吉本隼、脇田亜由美、北川大祐、河田奈々、境将司、竹田幸介、早川健一、吉田成克、渡辺望、[H30] 稲垣好美、鈴木泰嗣、中野伊織、安井秀幸、LONG JUMIN、[H31] 石原康生、犬飼七瀬、岡田徹也、佐藤海海、志岐佑也、柴垣有希穂、中石湧也、西村優花、平田江里奈、山口裕太、森瞭太、[MS43] 油浅耕三、[MS46] 上林研二、[MS49] 小倉正憲、[MS52] 尾崎猛美、[MS56] 岡本真理子、服部光夫、[MS57] 城戸康近、[MH4] 張奕文、[MH7] 森木孝一、[MH10] 服部徑子、[MH11] 富山正士、[MH15] 加納進、[MH16] 伊藤章人、下山悠、[MH17] 伊藤洋介、[MH18] 安田知永、[MH20] 塩澤ちひろ、[MH21] 小島孝子、[MH26] 末國明宏、[MH27] 藤川大輝、[MH29] 柴田沙希、[MH31] 浅野七生哉、浅井宏太、[DH5] 沖本弘、[DH8] 趙衍剛、[DH12] 高木清江、[DH21] 沖村陽一、[DH23] 高橋之

※光鮭会だよりでは会員からの投稿を募集しております。 お知らせや近況等、本会本部事務局までお知らせください。